



発行所 群馬県館林市尾曳町 6-1 群馬県立館林女子高等学校
印刷所 太閤印刷工業株式会社



開校記念日に

寄せて



同窓会長 宮田 澄江

百花繚乱の季節、同窓生の皆様には、ご健康にて、多方面において御活躍のことと思

はじめて居りますのも、校長先生はじめ、先生方の熱意あふれる進路指導の賜物として、感謝申し上げます。

本校は大正六年四月十四日に開校、本年創立九十六周年を迎えました。東毛の女子教育の中心校として、文武両道を目指し先輩の築いた伝統を守りながら日々夢の実現に向け、目的意識をもって、真剣に授業に取り組んでいま

す。国立、有名私大合格に向け、進学校として実績をあげ

て居りますのも、校長先生はじめ、先生方の熱意あふれる進路指導の賜物として、感謝申し上げます。

本校周辺の環境整備充実は、県下一と言っても過言ではなく、文化の殿堂の大ホールや芸術ホール、図書館、田山花袋文学館、向井千秋子ども科学館等、学ぶ環境に恵まれ、合唱コンクールや吹奏楽部、演劇部などの発表の場として、広いステージを活用できることは、幸甚な年代だと思います。

「ローマは一日にしてならず」

「ローマは一日にしてならず」

「ローマは一日にしてならず」

「ローマは一日にしてならず」

窓会員名簿を平成十四年度版、平成二十三年度版を作成、八十周年、九十周年の記念式典を挙げる事が出来ました。

今後は、本校の伝統と校風を守り、先輩の築いた足跡を踏襲して参りたいと思っております。

母校を思う時、全国二万七千余名の卒業生が、各界各層で活躍し、後輩に大きな夢を与えて下さっています。

毎年開催される開校記念式典では、各界で御活躍なさっていらっしゃる卒業生に講演依頼しています。本年は三十二年度に卒業し、画家として数々の賞に輝き、歴史ある旺文会の作品集の編集運営に当たり、画の探求と我々の調和をモットーに、芸術の世界で華々しい御活躍をなさっていらっしゃいます。山本加保里様をお迎えし「四十代からの油絵―子育ての賜物です。」と題して、ご講演していただきました。お優しい言葉で生徒に語りかけられ、興味深い内容でした。山本様のお人柄に

接し、これからの人生に希望の持てる講演になったと感じます。山本様の御立派な画家として、また、優しい妻、母女性としての生き方に感銘しますと共に、芸術家としての立場を越えて、生徒一人一人の質問に、適切な回答をいただきました。ご紹介下さった多くの同窓生の皆様の友情、絆に感謝申し上げます。

また、講演に先立ちまして、五十号の油絵「それぞれの刻」の立派な絵を寄贈していただきました。未来永劫、大切に、東開一雁の昇降口に飾らせていただきます。

四年後には百周年を迎えます。私の好きな言葉があります。「歳を重ねた だけで 人は老いない 夢を失ったとき はじめて 老いる」

この言葉を大切に、個性と創造性と国際性を育てる為、同窓生の皆様の御支援、御協力を心よりお願い申し上げます。



時代

校長 新井久夫

四月十九日に本校九十六周年の創立記念式典へ、記念講演会が開催されました。宮田同窓会長はじめ多くの同窓会役員の皆様にご臨席いただき、盛大に開催できましたことは、本校同窓会の結束力を示すものと、感激したところでございます。

また、九十六年の歴史の重みと、百周年に向けた準備を加速させなければならぬという責任の重大さを感じているところでございます。

さて、本校の卒業生は、この三月の卒業生を含めて二万七千人を超えました。創立以来、本校は邑栗館林地域の優秀な女子を集めて、女子教育を推進してまいりました。それは今の生徒たちがこの伝統を受け継ぎ、県内屈指の伝統校として頑張っていることに象徴されています。因みに、高校再編や共学化という時代の流れの中で、県内で女

子校と名乗るのは本校を含めて六校だけになりました。名称は女子校ではありませんが、実態は女子校である吾妻高校と富岡東高校を含めると八校になります。

本校の卒業生は各方面、各分野で幅広く活躍されており、したがって住まいも広範囲にわたっています。ある資料によりますと、本校を卒業した同窓生の皆さんのうち、約三分の一の方々は邑栗館林地域にお住まいで、約三分の二の方々は邑栗館林地域を離れてお住まいのよう

です。今回の記念講演の講師を務めていただいた山本加保里様も、千葉県松戸市にお住まいで、いつも遠くからふるさとを、そして母校である館林女子高校を懐かしんでおられたことと思います。一九五八昭和三十三年のご卒業であり、ますから、五十五年の歳月が

流れました。「ふるさととは遠きにありて思ふもの」(平生犀屋)とはいえ、人は誰しも傲を重ねることによるさとの想いを強くするようです。今回は立派な絵画の大作を寄贈していただき、誠にありがとうございます。

正面に飾らせていただきました。今後、たくさんの子になりまが。山本様の母校への想いが繋がったような気がしてなりません。

「そんな時代もあったね」といつか話せる日が来るわー
「あんな時代もあったね」ときつと笑って話せるわー
この一節はシンガーソングライターの中島みゆきさんの「時代」であります。一九七五(昭和五十)年の曲です。それから四十年近い年月が経っていますが、今も歌い継がれている名曲であります。歌手の一青窈さんはこの一節を歌うの涙が出ると言っていました(NHK SONGS 四月六日放送)。そういう私生活の一節が好きです。同級生が集まると盛り上がる「そんな時代」「あんな時代」が誰しもあるのかもしれない。

今の館女生たちにも、いつの日か「そんな時代」「あんな時代」と語れる。懐かしむことのできる多くの思い出がたくさんできるような、充実した高校生活を過ごしてほしいと願っています。

同窓会報によせて



教頭 二 渡 諭 司

平成二十四年度末の人事異動により、創立九十六年を誇る輝かしい歴史と伝統のある館林女子高校の教頭として着任しました。本校での生活は、始まったばかりではありますが、同窓会をはじめとして教職員、PTAの皆様方に温かく迎えていただき感謝の念に堪えません。また、素直で明るく元気に挨拶してくれる生徒は素晴らしく、豊かな自然に恵まれ、充実した文教施設が隣接している本校の立地条件もとても素晴らしいと感じています。今、かけがえのない伝統を継承し発展させるべき職務の重さを感じ、身の引

最後に、本校の更なる発展のために教職員一同全力で頑張ってまいりますので、同窓会の皆様のご協力を、ご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

私は、学校教育現場から離れることが七年度でした。平成十八年度まで県立前橋高校で教鞭をとり、その後、県教育委員会事務局高校教育課に勤務しました。この間、特に理科担当の指導主事として学校訪問をはじめ、米国派遣事業、スーパーサイエンスイニシアティブ(S-SH)や県主催の合同成果発表会などを担当してきました。学校訪問では、本年度の高

校一年生から完全実施される新学習指導要領の趣旨を生かした授業改善ができるよう学校を支援してきました。新学習指導要領は、基礎的な知識や技能の習得に加え、習得した知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力をはぐくむことや、学習に取り組む意欲を養うことが重要とされています。本校においても生徒に真の生きる力をつけさせるために、この趣旨を踏まえて授業を改善していくことができるようお手伝いさせていただきます。と思っています。

また、米国派遣事業では、県内の高校生をアメリカ航空宇宙局(NASA)や理工系大学などに連れて行き、国際宇宙ステーションの実物を間近で見たり、宇宙飛行士や第一線で活躍する日本人研究者の講演会を聞く機会に恵まれました。彼らと高校生が直接話すことができた食事会で、生徒たちの目力がやどり、高校生という多感な時期に本物に触れる経験がとても大切であることを肌で感じました。

本校は、過去にスーパー・イングリッシュ・ランゲージ・

ハイスクール(SELH)や道徳教育総合支援事業の指定を受け、新学習指導要領のポイントである外国語教育の充実や道徳教育の充実について他校に誇れる大きな成果をあげています。ニューエランドのブケコへ高校との姉妹校提携では、希望者対象に二週間ほど現地で語学研修を行うなど、まさに本物に触れる素晴らしい取り組みを実施しています。

久しぶりに学校勤務となりましたが、本校の始業式や入学式などの諸行事は、伝統ある館林女子高校らしい素晴らしいものでした。特に、開校記念式典は九十六年の伝統の重さを感じるとともに記念講演では、同窓生の本校に対する思いを感じて、後輩である生徒にとって将来を考える貴重な機会となったと感じました。

私も本校職員の一員として、全ての教職員と協力しながら、生徒の学校生活を充実させるためのお手伝いをしたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

開校記念式典 記念講演会

演題 「四十代からの油絵」
～子育ての賜物です～

平成二十五年四月十九日(金)
講師 山本 加保里氏
昭和32年度卒業



四十代からの油絵

～子育ての賜物です～
を聴いて

川 高 訓 子

昭和32年度卒業

開校記念式典及び記念講演のご案内をいただき、卒業以来五十五年振りに母校を訪れる機会に巡り合えるなんて夢にも思いませんでした。

校長先生より、館女校の歴史を改めて伺い、四年後には百周年を迎えるとのこと、おめでとうございます。

ついで、山本加保里さんの「四十代からの油絵」の講演。

若々しく、笑顔で登壇なさいました。ご自身の高校生の時の三つの失敗談から始まり、会場が笑いに包まれ穏や

講師プロフィール

- 1 0900年 館女を卒業
- 1 0900年 館女を卒業
- 2 0000年 50代後半から油絵を始める

館女同窓会

2004年 田代 文昭先生(田代)

2008年 田代 文昭先生(田代)

2008年 田代 文昭先生(田代)

1 50代 多数の講演をこなす。

かな雰囲気の中、お話が進みました。

幼少期から高校まで、ずっとバレエ(洋舞)を続けてきて、表現者として自然の中で多様な事に向き合っていてくれた。

服飾、デザインを学び、造形美に対する奥深さ、自己表現が日常生活の中に溢れていたように思います。

「まつしゅんくらに学んで」

そこで運命的なアスリートとの出会いが……。子どもの付添いで行った水泳教室の隣りにスケートリンクがあり、スケートを習い始め、そこで五輪選手の鈴木木子さんの長久保コーチに出会う。

見事、アイスダンスまで出来るようになった。又、少年野球の練習場で、あの有名な王貞治元監督と知り合いに行る。遠征試合の付添いの飛行機の中で、俳優の米倉喬年さんと隣り合わせた偶然が、絵画の話に発展し、すっかり絵の世界に魅せられた。その一瞬に閃いた絵画の路への一歩が始まる。

一流の、その道の表現者に会おうチャンスも、天性に光

が当たった瞬間かも知れませんが。四十歳を過ぎて、絵画教室数カ所、研究所に通い、と分磨きの最大の表現力を見つめる努力をずっと続ける運しき。

子育て、家事と日常生活の中から、非日常の時間と空間を、自分をクリエイター(創造)する事に費やす。

創作意欲に富んだ、心のざわめきを常に意識し、心の声に耳を傾け、心象描写の構図、色彩をキャンパスに向きあって色を作り、ひと筆、ひと筆に命をふき込み色を重ねる。

この作業を三、四時間続ける根気、集中力たるや、山本さんの強靱な精神力には頭の下がる思いです。

その事が楽しもあり、喜びでもありと、笑顔が光る。現役高校生のおばあさんの年代ですが、「絵を描いている」、マイナス面、プラス面は「」との質問には、「描く事の楽しさはプラスです。マイナス面は無し」と、サラッと答える軽快さ。

七十歳過ぎても、まだまだ現役。五月の旺玄展の作品に

全力投球の毎日。

本校に奇蹟なさった絵画について語り、絵画の鑑賞は、観て感じる事。人それぞれで、油絵を三千年続けていても、毎日学ぶ事ばかり。

学生の頃、こんなに一生涯命勉強していたら、今とは違った人生だったかとも、ジェスチャーを交えながら笑いのある楽しいひと時でした。

まだまだお元気に、絵の世界で活躍なさって下さい。若い高校生に女性の生き方の指針となるお話ありがとうございました。

伝統ある、県立館林女子高等学校のご発展をご祈念申し上げます。



山本加保里「それぞれの刻」

「観劇会」に参加して

栗原 絹枝
昭和52年度卒業

去る五月の茂林寺のお茶会の席で「一緒に島田先生から観劇会のお誘いを受け、久しぶりに参加する事にしました。今年は、宝塚という事でいつか観てみたい」と思っていたステージでした。

十一月十日(土)当日は、絶好の行楽日和でしたが、さしたる渋滞もなく、車内では近況を話したり、ガイドさんの楽しいお話で笑いが絶えずいた富士山、スカイツリー、皇居と、車窓を楽しみました。バスは紅葉の始まった都内を走りぬけ、予定より早く到着。十時半の会場まで、向かいの帝国ホテルでウインドーショッピングをし、コーヒを飲みながらひとときを楽しむうちに時間となり、宝塚劇場へ急ぎました。

入口を入ると中央に優雅な曲線を描く階段、左手にエスカレーター、その脇で注文していたお弁当を受け取り「すみれの花咲く頃」のメロディーを聞きながら席に着きました。劇場は赤を基調とした感じで、座席の前後の配列が交互に並び、舞台がよく見えるよう配慮されていました。

さて、いよいよ本日のお楽しみ「銀河英雄伝説」の始まりです。この物語は、人気作家の田中芳樹氏の大ベストセラーSF小説を舞台化したものです。無限の銀河を舞台に繰り広げられる「銀河帝国」と「自由惑星同盟」の戦いを巡り、圧倒的な力リスマ性を持つ若き名将ランリヤルと個性的な側近達の間人間ドラマが絡み合うストーリー。この壮大な歴史物語に挑んだ宙組男役のトップスター・風船かなめは、金髪、舞台に生える真っ白いマントで登場。群を抜く存在感に、これがトップと呼ばれる人なのかと目を見張りました。

ました。声は低音で落ち着きがあり、身振りが振る舞いが男らしく、踊りが大きくキレが良い。女性なのに男性としか見えない。女役の方は豪華なドレスを身にまとい、華麗に舞い歌う。息のびったり合ったダンスのすばらしさに見とれ、どんどん夢中になっていく自分に気づいた頃、幕間となりました。

幕間で楽しみにしていたお弁当をいただき、物語は第二幕へ。無益な戦いに勝利したものの大事な親友を失ったライオンハルトの悲しみ、心の闇と光の狭間で振れながら、国を守る重さを感じつつ成長していく若者の姿を演じてラスト。フィナーレは高船のライオンダンス。一糸乱れぬ一八〇度の開脚でにこやかに踊る姿は圧巻でした。取りは、真っ白い大きな翼の衣装の風情かなめの挨拶。全てにおいて華やかで若さあふれる舞台であり、狹き門のタカラジェンヌの努力のエッセンスでした。帰りに、校長先生から「館女通信」をおみやげに頂き、館女の近況や生徒の活躍を身近に感じる事ができました。日常を離れてお芝居を観るのは、心の栄養になります。

旧交を深めながらお芝居を楽しむ観劇会が未長く続き、参加者が増えるよう願っています。

最後になりましたが、この会を準備して下さった先生方に感謝し、会員の皆様の益々の御健康と御多幸、会の発展並びに館林女子高校の御繁栄をお祈りし、結びと致します。

楽しかった 還暦記念の 同窓会

野村幸江
昭和45年度卒業

平成二十四年十一月三日(七十二時、館林にある)ジョイハウスに集まってきた淑女たち(笑)は嬉々として、すぐに女子高生に変身してしまつたようだった。

私たち昭和四十五年度卒は、平成二十四年度に還暦を迎え、その記念の同窓会が集まつた。四十二年ぶりの再会という方々が多かつたのではないだろうか。

平成二十二年に四十年ぶりで生徒会の副会長だった羽鳥晴美さんと会う機会があり、翌年の東日本大震災を経験

し、高校時代の同級生たちと会つてみたという気持ちになり今回同窓会を企画した。

この四十二年間、四百名あまりの同級生は、結婚や子育て、離婚、病気、介護などで、今の日本の現状と同じ状況の中でそれぞれがたくましく生きていた面々をみて、皆それぞれ違った人生を歩み、現在も様々なことをかか

えていることだろう。私自身、今年は病気で手術・入院を体験し、健康の大切さと友人のありがた

さをしみじみ感じた。六十年も生きていたといふんなことを体験するなど思いました。

当日は、すっかり女子高生になつてしまつた淑女たちに交じり、恩師の先生方四名もご出席いただいた。感謝申しあげます。皆さん若々しかったです。

還暦は「六十年で再び生まれた年の干支に還る」という意

味だそうです。当日ご出席した方もできなかった方々もすべての人が、新たなスタート台に立ち、まだまだ若々しく、より逞しく、これからの人生を楽しく過ごせることを願っています。私も又そうしたいと思つています。

再びお会いできることを切に願ひ「還暦カールズ」に乾杯!!

三年三組 第三回 クラス会

野村美代子
昭和45年度卒業

今年二月三日、館林「福よし」にて昭和52年度三年三組の第三回クラス会を開催することができました。

卒業して早35年の月日が流れ、およそ30年ぶりの再会となりました。最初のうちもありましたが、次第に高校時代にタイムスリップしたように打ち解けて、おしやべりに花が咲きました。本当に久しぶりの再会だったので、二次会になつても誰ひびり帰ることなく、全員が久びさりの再会を喜んでいました。近況報告では、皆いろいろと苦労はあつても、それぞれの生き方が、輝いていて充実した毎日を過ごしていることが感じられました。

女子校も昨年創立95周年を迎えましたが、私達の在学中は、60周年記念講演で大先輩の見城美枝子さんの講演を聞かせていただきました。



昭和45年度「同窓会」 2012.11.3

当時私は放送部に在籍して
いて、見城さんのご紹介で
TBSを覗きさせていいただいた
のを懐かしく思い出しました。
マラソン大会では、クラ
スの皆がひとつになつて励ま
しいながら走り、疲れた時
も皆に支えられてクラス全員
が完走することができまし
た。

また三年生の時の合唱コン
クールでは、「カリソラ」を
歌い、最初はなかなかまとま
らなかつたのですが、最後は
皆の心が一つになつて、声高
らかに歌い見事三位に入賞す
ることができました。このよ
うに沢山の思い出が走馬灯の
ように浮かんできました。

30年ぶりに再会して感じた
ことは、高校時代からそれぞ
れがもつているもの(個性・
良さ)は、今も変わっていない
なあ………ということです。
きつと全員が自分だけの宝物
をもっているのです。そ
してその宝物を慈しみ育てて
くださったのは、伝統ある館
林女子校でお世話になった担
任の内田暉子先生や諸先生
方、先輩や後輩など多くの
方々のお力添えのお陰です。
本当に感謝の気持ちでいっぱい
です。ありがとうございま



した。
今回クラス会に参加できた
方は勿論、参加できなかった
方も次のクラス会では元気に
再会できますことを願つてお
ります。
昭和52年度卒業三年三組
第三回クラス会幹事
大木晶子、栗原妙子、佐藤
千恵子、中村記江、野村美代
子、広田幸江、本田智子



平成25年	4月9日(火)	入学式
		第一回本部役員会
		(総会、開校記念式典 について、他)
	14日(日)	開校記念式典
	19日(金)	進歩大会
	27日(土)	第一回本部役員会
	5月17日(金)	(総会、観劇会につ いて)
	6月1日(土)	定期総会
		ティーパーティー 会報発行
	6月初旬	関東大会出場後援
	6月中旬	第三回本部役員会
	7月下旬	全国大会出場後援
	10月中旬	第四回本部役員会
		(観劇会等について)
	11月9日(土)	観劇会「歌舞伎座」
平成26年	1月10日(金)	第五回本部役員会
		(開校記念式典、開 校記念式典等につ いて)
	2月28日(金)	同窓会入会式
	3月3日(月)	卒業式

平成24年度末		人事異動	
退職	渡邊 幸一 9年	地歴公民	本多 剛久
転出	星野 寛一 3年	家庭	赤井 聖子
	森 義仁 10年	英語	高橋 有美恵
	富田 富仁 11年	英語	柳澤 沙織
	田村 邦宏 3年	英語	金井 優
	金子 香苗 8年	副主幹	藤井 利紀
	専攻 華 10年	英語育林科	冬木 嘉英
	石原 大祐 5年	地歴公民	神野 登太郎
	坂本 美香 4年	英語育林科	齊木 幸子
	富田 昌代 6年	国語倫公	入谷 彩香
	田中 真剛 4年	理科育林科	高橋 哲史
	横本 白由 1年	数学倫公	小川 由香理
	榎田 有紀 2年	公仕倫公	久谷 田和隆
	小泉 直毅 1年	美術非常勤	大崎 孝夫
	藤田 直毅 1年	美術非常勤	関根 崇浩
	松崎 健一	国語非常勤	若林 崇宣
	松崎 健一	体育非常勤	小暮 理恵子
	松崎 健一		

「卒業して気づいたこと」

小野 悠

平成 24 年度卒業 前生徒会長

私は今年三月に館林女子高等学校を卒業し、春から大学に進学しました。日々新しい事を学び、新しい環境のなかで、大学生活を楽しんでいます。しかし、何か物足りな

と思うのです。それは友達ではないかと考えるようになります。三年間で強歩大会や、合唱コンクール、球技大会、文化祭、体育祭、修学旅行などさまざまな行事を共に経験してきました。時々、高校生活に戻りたいという思っ

そして特別だと思えます。私の高校生活で頑張った良かった事は生徒会活動です。生徒会のお仕事は達成感や、やりがいを

感じる事や、やりがいを感

覚えている事や、やりがいを感

覚えている事や、やりがいを感

覚えている事や、やりがいを感

新本部役員紹介

平成 24 年度より本部役員になりました
お二人を紹介いたします。

監査 鎌田 直美
(昭和 44 年度卒)



平成 24 年度より同窓会役員となりました鎌田です。

昔、館女の華曲部に所属し卒業後は、趣味として今もお稽古に励んでおります。

また、保育士として勤務しておりましたが、3年前に退職しました。その後は、ボランティア活動と趣味を中心に何かと忙しい日々を過ごしております。

かつての職場においても、現在のいろいろな活動においても、人と人の関わりや支えがあつて、今の自分があると感じております。先生方や先輩役員の皆様のご指導をいただき、同窓会活動のお手伝いをさせていただきます。どうぞ、よろしく願いいたします。

監査 栗原有紀子
(昭和 56 年度卒)



この度、同窓会本部役員改選に当たり、平成 24 年度より同窓会本部役員を務めさせていただくこととなりました栗原です。前年度まで PTA 本部役員をさせていただいておりました。PTA の仕事をしておりましても同窓会の皆様のご助力は頼もしく感じておりました。まだまだ日も浅く何の力にもなれませんが、先輩方を見習い、フットワーク良く動きたいと思っております。そして、在校生からもより身近に感じてもらえる同窓会を目指して行きたいと思っておりますので、どうぞ御指導よろしく願いいたします。

観劇会のご案内

募集：240名

《期日》

平成 25 年 11 月 9 日
(土)歌森伎産の公演を
予定しております。～お話し合わせのうえ
ご参加ください～

編集後記

今年の桜の開花は早かった。このまま夏まで一気に暑くなってしまふのかと思っていたら寒さが戻ってきた。自然の前に人間は無力なものだと実感してしまった。

今年も、歌舞伎座が新しくなり、館女同窓会でも、十一月九日に「古柳顔見せ 大歌舞伎」を観に行く予定です。同窓生の皆様と一緒で



(記) 島田

平成 25 年度 入試の合格校等一覧 (過年度卒を含む)

平成 25 年 4 月 5 日現在

(国公立大学)

学 校 名 等	合格者数
群馬	2
埼玉	1
山形	1
信州	1
群馬県立員根健康科学	2
釧路公立	1
富山県立	1
都留文科	1
前橋工科	2
群馬県立女子	5
国公立大学計	17

(私立大学)

学 校 名 等	合格者数
日本保健医療	4
東都医療	4
千葉科学	1
つくば国際	1
日本薬科	1
フェリス女学院	2
北陸	1
亜細亜	2
鎌倉女子	2
関東学園	1
京都女子	4
共愛学園前橋国際	1
共栄	2
桐生	4
駒沢女子	2
駒澤	5
群馬/バース	1
群馬医療福祉	2
東京女子学園	5
高崎健康福祉	1
国際医療福祉	4
国士館	1
埼玉学園	1
埼玉工業	4
桜美林	5
実践女子	6
十文字学園女子	4
女子栄養	3
昭和女子	2
上武	1
城西	7
植草学園	1
神田外語	2
神奈川	2
神奈川工科	2
人間総合科学	2
成蹊	4
聖徳	3
跡見学園女子	3
仙台	1
専修	1
川村学園女子	2
足利工業	1
大妻女子	7
大東文化	6

学 校 名 等	合格者数
長岡造形	1
帝京	1
帝京科学	7
帝京平成	6
東海	2
東京音楽	1
東京家政	2
東京国際	2
東京女子	1
東京成徳	1
東京電機	2
東京福祉	1
東洋	5
東洋英和女学院	1
同志社女子	1
奈良	1
二松学舎	1
日本	3
日本工業	3
日本女子	4
白鴎	6
文化学園	2
文京学院	1
文教	12
平成国際	1
北星	1
明海	1
明治学院	1
目白	14
慈恵学園	1
立正	10
龍谷	1
和洋女子	3
獨協	9
獨協医科	3
私立大学計	233
四年制大学計	233

(短期大学)

学 校 名 等	合格者数
國學院大栃木短大	8
東京家政大短大部	3
足利短大	4
川口短大	1
新渡戸文化短大	1
湘南短期大学	1
埼玉東朝短大	1
埼玉女子短大	3
埼玉純真短大	1
佐野短大	3
国際学院埼玉短大	1
高崎畜科大短大部	1
戸板女子短大	1
桐生大短大部	1
関東短大	1
亜細亜大短大部	1
大妻女子大短大部	1
長野県短大	1
短期大学計	34

(専修各種学校)

学 校 名 等	合格者数
ESP ミュージカルアカデミー専門学校	1
k-two ネイル&メイクスクール	1
さいたま看護	1
伊勢崎敬愛看護	1
伊勢崎敬愛看護学院	1
館林高等看護学院	11
桐生准看護学校	1
群馬県美容専門学校	2
呉竹医療専門学校	1
晃陽看護栄養専門学校	1
高崎動物専門学校	1
国際テクニカル美容専門学校	1
国際メディカルテクノロジー専門学校	1
国際製菓専門学校	1
埼玉コンピュータ&医療事務専門学校	1
埼玉ベルエポック製菓専門	1
埼玉県立農専門学校	1
埼玉県立高等看護学院	1
埼玉調理師専門学校	1
首都医療専門学校	1
信濃鍼灸柔整専門学校	1
神田外語学院	3
早稲田美容専門学校	2
足利デザインビューティ専門学校	2
太田医療技術専門学校	6
太田高等看護学院	3
太田情報商科専門学校	1
大宮医療専門学校	1
大宮医療秘書専門学校	1
中央グリーン専門学校	1
中央医療歯科専門学校	1
東京コミュニケーションアート専門学校	2
東京ダンス&アクターズ専門学校	1
東京文化ブライダル専門学校	1
東京文化美容専門学校	1
東群馬看護専門学校	4
東日本ホテルラベル専門学校	2
東日本栄養医療専門学校	1
東放学園音楽専門学校	1
東洋公衆衛生学院	1
栃木県立衛生福祉大学校	1
日本医科大学大学	1
日本医科大学看護専門学校	1
日本医学薬整鍼灸専門学校	1
日本外国語専門学校	7
文化服装学院	1
獨協医科大学付属看護専門学校	1
専修各種学校計	80

(就職)

学 校 名 等	合格者数
富士情報通信株式会社	1
大泉町職員	1
就 職 計	2

(その他)

学 校 名 等	合格者数
ELS Language Centers La Varne	1
Malayan Colleges Laguna	1
そ の 他 計	2